

求職者の皆様・企業実習受入希望企業様へ



3月期生(6ヶ月の職業訓練コース)募集案内

電気設備技術科(短期デュアルコース) 受講生募集



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター
(愛称: ポリテクセンターいわき)
〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1
Tel. 0246-26-1231
Fax. 0246-26-1237



ポリテクいわき 検索

「電気設備技術科(短期デュアルコース)」募集概要

- 募集期間: 1月22日(月)~2月8日(木)
選考日: 2月14日(水)
合否発表: 2月20日(火)
訓練期間: 3月 2日(金)~8月29日(水)(6ヶ月間)
訓練時間: 9時15分~15時50分
定員: 15名(概ね45才未満の方)
受講料: 受講料は無料ですが、テキスト代等として8,000円程度が必要です。
訓練内容: ①一般用電気設備工事I ②一般用電気設備工事II
訓練方法: 企業実習が組み込まれているのがこのコースの特徴です。



ます。電気設備技術科(短期デュアルコース)の約6週間の「企業実習」は電気工事等現場の仕事の実体験をとおして受講生の就職に結びつけることが役割です。

【参考】企業実習を体験した受講生の感想(例)

- 実習のほか、会社のこと・仕事のこと・製品には規格と基準があることなど学びました。この経験を仕事に活かしていきたい。
●電気工事士を目指すには最高の体験です。ポリテクセンターいわきでの経験と「絶対にやり遂げる」という気持ちがあれば、できないことはないと思います。
●技術や技能の習得以外に大事だと思ったことはコミュニケーション能力です。複数の会社の方と連携をすれば効率的に仕事を進めることが出来ることを学びました。
●作業工程をくり返すことで自信が身につく、自分のモチベーションも高くなりました。
●現場でのKYTなどでどれだけよい仕事をしていても事故やケガをしては意味がない。実習では「安全第1」を学びました。
●実習をとおし電気工事という仕事は、ライフラインに不可欠なものであることを実感しました。

「企業実習」受入希望企業様の募集

3月期生の企業実習期間は平成30年7月2日(月)~8月8日(水)です。企業実習の受入れを希望する企業様は当センターまでご連絡ください。

【参考】平成27・28年度「企業実習」の受入れ企業様

企業実習を受け入れていただいた企業様は以下のとおりです。ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

- (株)KOOBA、(有)中村電気工事、(有)本田電気工事、(有)増藤電設、(有)猪狩電気工事、(株)白坂電気、(資)東洋電気、(有)伊藤電気工事、(有)W・H・C、(有)三吉電器工業所、(株)山野辺電機商会、(株)鈴木電機吾一商会、(有)蛭田電設、(株)高橋電機製作所、(有)大倉電気工事、(有)伊藤電気工事、(有)永山電気商会

受講対象者・応募方法

- ◆最寄りのハローワークに職業訓練の相談を申し出てください。
◆受講対象者は技術・技能を身につけて再就職を希望される方で、ハローワークの「受講指示」又は「受講推薦」を受けられる方。
◆「電気設備技術科(短期デュアルコース)」は、求職申込をしている概ね45才未満の方。
◆不明な点はお気軽にお問い合わせください。

興味のある方は施設見学会に是非ご参加ください

- ◆原則として毎週水曜日に開催しています。
◆定期的開催日で都合が悪い方は個別に実施させていただきますのでお気軽にお問合せください。

関連する資格と訓練科目との関係

科目には、一般財団法人電気技術者試験センターが実施する第2種又は第1種電気工事士資格が取得可能な内容を含んでいます。

Topics 1 いろいろな職業経験者が受講しています!

- ◆「電気設備技術科(短期デュアルコース)」受講生 は、飲食業、金融業、製造業、サービス業、鉄工業、建設業をはじめ、アルバイト経験者や職業経験がない方もいますが、若年者が電気技術・知識を身につけて安定的に働く能力を付与することがこのコースの目的です。
◆少人数制で、一人一人が実習できる環境を用意しています。電気に興味がある方は是非受講を考えてください。

Topics 2 受講の目的は!

受講生ごとにそれぞれ目的は違います(以下の事例参照)が、訓練期間を充実したものにするため、受講の目的を明確にして技術や知識を習得し就職をめざすために互いに切磋琢磨してください。

- ◆「電気設備技術科(短期デュアルコース)」を志望する方(例)
●電気工事士の資格を取得し電気工事関係の仕事に就きたい。
●電気工事に関する求人が多く電気工事に関する仕事に就きたい。
●就職をしようとしても普通高校卒でスキルがないことに不安を感じ応募。
●転職をするため学生時代に学んだ電気工学を基に自分のスキルアップのため。
●工業高校で学び取得している電気工事士資格を再度活用し、自分の強みを生かして再就職につなげたいため。など

Topics 3 企業実習とは!

高校や大学ではインターンシップの取組が盛んですが、就業体験を通して職業意識の向上を高めることが大きな役割となっています。企業様は就業体験者を受け入れて、人材確保や社内のOJTによる指導育成能力が高まることを期待してい

Topics 4 就職先は!

地域の各企業は、技術・技能を有し即戦力となる人材を期待しています。訓練期間の後半からは、技術・知識の習得と併せて就職活動を並行して行います。平成27・28年度に採用をいただいた主な企業は以下のとおりです。昨年度の就職率は「電気設備技術科(短期デュアルコース)」は100%でした。

【参考】平成27・28年度「電気設備技術科(短期デュアルコース)」の主な採用企業様

- 植田電機(株)、(株)KOOBA、キョーワ(株)東北工場、長澤製作所いわき工場、(株)あおい工業、(株)東明電設、日之出電機(株)、(有)三吉電器工業所、(株)メルテックいわき、(有)W.H.C、(株)鈴木電機吾一商会をはじめ電気工事関連企業など

企業の経営者・教育担当者様へ

平成29年度後期(1月~2月)のものづくり人材育成講座(能力開発セミナー)は以下のとおりです。詳細及び申し込みは、ホームページまたはパンフレット(能力開発セミナーコースガイド)をご覧ください。ご不明な点はお気軽にご連絡ください。

CAEを活用した機械構造解析技術

- ◆定員: 10名 ◆対象: 機械設計・製品設計に従事する方
◆日程: 1/25(木)、1/26(金)(2日間) ※当初の日程を変更しています
◆講師: 鈴木 良之(高度ポリテクセンター) ◆受講料: 8,500円
◆内容: 設計品質の向上及び高付加価値化をめざして、構造解析の理論及び解析結果評価方法を理解し、設計プロセスの中でCAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウ・技術を習得します。
◆使用機器: 3次元CAD(Solid Works2017) ◆持参品: 筆記用具、電卓

TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)

- ◆定員: 5名 ◆対象: 溶接作業に従事する方 ◆受講料: 19,000円
◆日程: 2/3(土)、2/4(日)(2日間)
◆内容: 現在の習得度を確認し、ステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。
◆使用機器: TIG溶接装置一式、安全保護具、器具一式等 ◆持参品: 筆記用具、溶接保護具一式

炭酸ガス半自動アーク溶接技能クリニック

- ◆定員: 5名 ◆対象: 溶接作業に従事する方 ◆受講料: 19,000円
◆日程: 2/3(土)、2/4(日)(2日間)
◆内容: 製品の品質向上を図り、鋼構造物作成工程のマグ溶接作業における技能高度化をめざして、各溶接実技課題を通じて鋼構造物製作に関わる溶接技術・溶接施工の技能・知識を習得します。
◆使用機器: マグ溶接装置一式、器具一式、安全保護具、溶接継手曲げ試験機
◆持参品: 筆記用具、溶接保護具一式

団体及び企業の経営者・教育担当者様へ



平成29年度「人材育成講座」活用のための
「見学・情報交換会」参加者募集

*個人で見学を希望する求職者の方は
原則毎週水曜日に実施している施設見学会(キャリアアップガイダンス)をご利用ください。



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター
(愛称: ポリテクセンターいわき)

生産性向上人材育成支援センター

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1
Tel.0246-26-1231 Fax.0246-26-1237
URL <http://www3.jeed.or.jp/iwaki/poly/>

ポリテクいわき 検索

IoTやAIなど第4次産業革命といわれている技術革新の進展は多くのビジネスチャンスを含んでいる一方で、人口減少や高齢化という構造変化は働き方に課題を突き付けています。同時に技術の進歩は少子高齢化の課題を相当解決してくれる側面も予測されています。

このような背景の中で国の「働き方改革」の具体的施策の一つとして、当センターは今年度から「生産性向上人材育成支援センター」を併設し、従来のものづくり(機械・金属、電気・電子、建築・居住など)関連分野の技術力の向上のための講座(能力開発セミナー)に加えて、生産管理、品質保証・管理、流通・物流、バックオフィス、組織マネジメント、営業・販売、マーケティング、企画・価格、プロモーションなどの分野に関連する「生産性向上支援訓練」を開始し、一層重要なキーワードとなっている人材育成と人材確保に役立てていきたいと考えています。

人づくり環境の強化は技術革新への対応は無論のこと、人材確保や地域産業の魅力に直結する課題ですが、このような取組は、産業界・教育界・労働界など多くの機関・関係者の皆様と綿密な連携を図りながら進めなければ克服ができません。

今般、多くの関係機関から後援を賜り、地域産業界の皆様と共に人材を継続的に育成する役割を担う当センターを一層活用いただけるよう、施設や教育訓練状況をご覧いただき、また、情報交換の場として「見学・情報交換会」を開催することいたしました。地方都市の中で有数の産業集積を有し、かつ、東日本大震災や原発事故処理の渦中にあるこの地域から幾多の困難を克服し、人材育成モデルなどを発信するトップランナーとなれるよう、ご多用中とは存じますが、多くの団体や企業等関係者の皆様の参加をお待ちしています。

参考 『「働き方の未来2035」～一人ひとりが輝くために～』
報告書(2016年8月)より抜粋

- 2035年はさらなる技術革新により、時間や空間や情報共有の制約はゼロになり、産業構造、就業構造の大転換はもちろんのこと、個々人の働き方の選択肢はバラエティに富んだ時代になるに違いない。
- 技術革新は、強い人にも弱い人にも大きいものにも小さいものにも、すべてに対して中立だ。「小よく大を制す」可能性があるのも「技」の醍醐味であり、貪欲に新しい技術を研究したり、活用したりする者の努力や研鑽は、誰にも止めることはできない。
- 日本人は、長い時間をかけて継承してきた独自の文化や伝統といった普遍的な要素と、環境の変化に柔軟に対応できるDNAを持ち合わせている。技術革新によって劇的に変化が予想される未来においても、そのデジタル以外の強みを大いに発揮し、個々人が働きがいや生きがいを感じながら「個」を活かして自分らしく輝ける社会。これこそが、目指すべく2035年の姿である。20年という年月は長いようであつという間だ。この提言が今後の働き方を議論するキックオフになることを心から願っている。

見学・情報交換会の日程等

会場 ポリテクセンターいわき 本館 多目的ホール

定員 30名(1回の開催あたり)

日時 3回開催致しますのでご都合の良い日を選択してください。

◆第1回: 平成30年1月18日(木) 13時30分～15時30分

◆第2回: 平成30年2月20日(火) 13時30分～15時30分

◆第3回: 平成30年3月 9日(金) 13時30分～15時30分

内容 13時30分 開会
13時40分(1時間程度) 施設案内・施設見学
14時40分(20分程度) 各種コース等の案内・活用事例紹介
15時00分(30分程度) 情報交換(質疑応答)
15時30分 閉会
終了後個別相談等のご希望がありましたらお知らせください

主催 ポリテクセンターいわき(生産性向上人材育成支援センター)

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
JEED(Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers)
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター

後援 福島労働局平公共職業安定所 福島県 いわき市 福島県中小企業団体中央会
いわき商工会議所 いわき地区商工会連絡協議会 連合福島いわき地区連合会
公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会 いわき金属工業協同組合
いわき地区電気工事協同組合 好問工業団地連合会
福島県中小企業家同友会いわき地区 いわき経済同友会

会場案内

- 駐車場を用意していますので車で来所ください。
- 旧6号国道沿いです。(案内図1参照)
- 駐車場所は正門入口案内図2をご覧ください、図中の①(本館)前駐車場をご利用ください。
- 会場は案内図2の①(本館)内の「多目的ホール」です。



申込方法

- 3回開催日のうちから参加日を選択いただき、それぞれの開催日の10日前(1/9火、2/9金、2/28水)までに、下段の連絡票又はホームページに掲載している様式をダウンロードし、記入の上 FAX(0246-26-1237)で申込みください。
- お申込み後、当センターから連絡はいたしませんので当日は直接来所してください。
- 不参加の場合でも、ご相談内容等がございましたらご連絡をお願いします。
- ご不明な点はお気軽にお問合せください。

その他

- 団体等の皆様が日程等別に設定したいなどのご希望がありましたらお知らせください。別途ご相談をさせていただきます。

「ポリテクセンターいわき」の「見学・情報交換会」

参加等連絡票(FAX用)

FAX 0246-26-1237

参加・不参加の有無

参加する 参加しない

参加日 ※参加希望日に✓点を記入してください。

平成30年1月18日(木)(1回目)

平成30年2月20日(火)(2回目)

平成30年3月 9日(金)(3回目)

ご連絡先	●団体・企業(事業所)名		
	●団体・企業(事業所)住所	〒	
	●連絡先	電話	メール
	●連絡先氏名	所属部署	氏名
*メールアドレスを記入いただいた場合は当センターから直近の各種講座情報等をお知らせする場合があります。			
参加者	役職	氏名	
	役職	氏名	
■お聞きになりたいことやご意見ご要望等がございましたらお知らせください。			

問合せ

ポリテクセンターいわき
(生産性向上人材育成支援センター)

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター
〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1 TEL 0246-26-1231 FAX 0246-26-1237

